

受付印		居住用不動産処分許可 申 立 書	
		(この欄に収入印紙800円を貼る。)	
収入印紙 800円			
予納郵便切手	円		

準口頭		基本事件番号	平成・令和	年(家)第	号
-----	--	--------	-------	-------	---

福岡家庭裁判所	申 立 人 の	印
支部 御中	記 名 押 印	
令和 年 月 日		

添 付 書 類	☐ 契約書(写し)、 ☐ 処分する不動産の評価証明書、 ☐ 不動産業者作成の査定書【売却する場合】
	☐ 処分する不動産の全部事項証明書(既に提出済みの場合は不要)
	☐
	※後見登記事項に変更がある場合は ☐ 住民票、 ☐ 戸籍謄本 又は ☐ 登記事項証明書

申 立 人	住 所	〒 — 電話 () 携帯 () (方)
	事 務 所 連 絡 先	〒 — 電話 () (方)
	フリガナ 氏 名	
本 人	本 籍	都 道 府 県
	住 所	〒 — 電話 () (方)
	フリガナ 氏 名	

申 立 て の 趣 旨			
※	1 被後見人		ア 別紙売買契約書（案）
申立人が	2 被保佐人	の別紙物件目録記載の不動産につき	イ 別紙（根）抵当権設定契約書（案）
	3 被補助人		ウ 別紙賃貸借契約書（案）
			エ その他（ ）

※	a 売却	b（根）抵当権の設定	
のとおり	c 賃貸	d 賃貸借の解除	をすることを許可する旨の審判を求める。
	e 取り壊し	f その他（ ）	

申立ての理由（居住用不動産の処分を必要とする理由）	
※	1 親族に引き取り扶養されることとなったので、居住用不動産が不要になった。 2 施設に入所することとなったので、居住用不動産が不要になった。 3 施設入所資金の捻出のために、居住用不動産の処分が必要になった。 4 医療費、生活費等の捻出のために、居住用不動産の処分が必要になった。 5 建物が老朽化し、維持していると経費がかさむ。 6 その他
居住用不動産の処分についての 本人の同意の有無	※ 1 ある。 2 ない。 3 確認できない。
今後の居住場所	今後の住所、施設所在地
※	
1 病院	
2 老人ホーム	
3 親族と同居	
4 転居	
5 変更なし	
6 その他	

(2/3)

（注）太枠の中だけ記入してください。※の部分は、当てはまる番号又は記号を○で囲み、その他の欄を選んだ場合には、さらに具体的に記入してください。また、本人の今後の住所、入所先に変更がある場合には、新住所、所在地等を具体的に記入してください。

物件目録

(土地)

番号	所 在	地 番	地 目	面 積	備 考
		番		平方メートル	

(建物)

番号	所 在	家 屋 番 号	種 類	構 造	床 面 積	備 考
					平方メートル	